



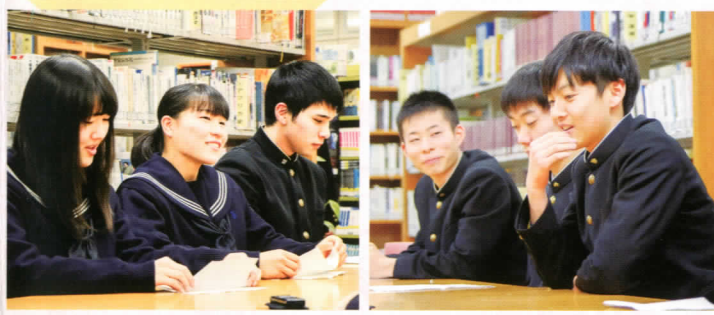
# 11人のKOMMA Style

## 一人ひとり、それぞれの『巨摩スタイル』

座談会



- 座談会出席者
- 3年
    - A…前生徒会長・山岳部
    - B…前副生徒会長
    - C…ホッケー部
    - D…吹奏楽部
    - E…サッカー部
    - F…陸上部
  - 2年
    - G…生徒会長・バドミントン部
    - H…副生徒会長・バドミントン部
    - I…サッカー部
  - 1年
    - J…テニス部
    - K…書道同好会



**司会**…では最後に、後輩の皆さんへのアドバイスをお願いします。

**A**…筋トレ(二回、「えっ」)したりして、身体を動かしたり…。

**D**…ブドウ糖がよいとテレビで見たので、ラムネを食べました。あとアラームを設定したり…。でもテスト前は4時間は寝ていました。

**F**…同じ教科を続けていると飽きるの、そっとなったら自分の好きな教科に切り替えたりしました。

**C**…3年間はとて短かったので、一日一日を大切に、たくさん楽しんでください。

**F**…自分の好きなことに挑戦してください。図書館で調べた本の中に、ある教授の名前を見つけたことが進路を決めるきっかけになりました。行動を起こすことが大切です。

**E**…部活については悔いの残らないように頑張ってください。また、自分は怪我の治療の際に理学療法士という職業を知り、それを目指すようになりました。いろいろな経験をして、自分のやりたいことを見つけてください。

**B**…自分にも後悔や反省もたくさんあるので、後輩の皆さんにも一日一日を意識を持って丁寧に過ごしてほしいです。

**A**…友達を作ってください。仲間を作ってください。好きな人を作ってください。(同笑)、青春してください。

**司会**…ありがとうございました。皆さんこれからも頑張ってください。

**司会**…卒業を控えた今、巨摩高校を選んで良かったと思うのはどんなことですか。

**F**…理数コースでの豊富な実習や発表会に参加できたこと、また伝統ある巨摩高校の陸上部で高いレベルの仲間たちの活躍を間近に見ることが出来たことです。いい刺激を受けました。

**D**…私のクラスには大学進学だけでなく、短大や専門学校、就職などいろいろな進路を選択する人がいるので、様々な角度からの意見を聞くことが出来ました。部活動の一環でたくさんの方と演説できたこともいい経験でした。

**C**…思う存分ホッケー部の活動が出来たこと。インターハイや全国選抜にも出場し、また、U-18日本代表にも選ばれて先生方や友人に応援してもらえたことです。

**E**…部活動で一年生から試合に出ることができて、いろいろな経験をすることが出来ました。また、部活と勉強の両立の大変さを実感することも出来ました。

**A**…努力した分だけ成績が伸びるので、やりがいがありました。生徒会長として、様々な経験もさせてもらえました。

**I**…部活をしていると勉強時間の確保が難しいと思いますが、どうしていましたか。

**E**…サッカー部は移動時間も長いので、バスの中や移動時間の中で出来ることを見つけて取り組んでいました。

**G**…勉強していて眠くなったときは(笑)、どうしますか？

**司会**…後輩の皆さんから三年生に聞きたいことを質問してください。

## 文化部が日頃の練習成果や研究成果を発表しました!

### 巨摩フェスタ

小中学生や保護者、地域の方など、180名の来場者を迎え、あやめホールにて実施されました。文化部の皆さんの活動の成果や、恒例のお土産、家庭クラブ作成のマフィンなど、今年も大盛況でした。



## わくわくサイエンス in 巨摩高

今年で6年目となる「わくわくサイエンスin巨摩高」。今年はなんと126名という多数の生徒児童、43名の保護者の皆さんの参加がありました。事後アンケートには「とても楽しかった!」「理科が好きになった」「時間があっという間だったので、もっと時間を増やしてほしい」などのうれしい言葉をたくさんいただきました。



理科って、とっても楽しい!

理科が好きになった!

もっと、いろいろやってみよう!

## 修学旅行 in 沖縄

### 絆と学びを深めた4日間

### 修学旅行 っいいいよね~!!



**修学旅行で得たもの**

2年5組 市川 ゆに

私たち二年生は、四日間の修学旅行で沖縄について学んできました。その中で一番印象に残った場所は「糸数壕」です。戦時中多くの市民やひめゆり学徒隊、兵士が避難していた自然洞窟です。実際に行き、ガイドの方の話を聞き、戦時中はとても過酷な状況の中で生活していらっしやったことを知りました。光のない中、素足で瓦礫の上を歩くなんて今の私たちの生活からは想像もできません。また、平和講話を聞いたり、映像を見たりすることでより明確に当時の様子について理解出来ました。日本で唯一戦場となった地を訪れ、五感をすべて使い、沖縄に今も残る傷跡を胸に刻んできました。戦争から遠く離れている私たちが戦争と平和について見つめ直すとてもよい経験でした。